

安全・安心な市民生活を応援

八街市消費生活センター

迷ったときは、一人で悩まず、お気軽にご相談を

国民生活センターを

名乗る二セ電話

絶対にお金を渡さない

遺品整理を頼むときは、

複数の事業者から

見積もりを

No.47

★相談事例

国民生活センターを名乗る人から電話があり「あなたの個人情報情報が漏れて、通信販売業者など3社に登録されている。名義を変更しなくてはならない。」と言われ、名義を貸してくれるというNPO法人に所属する人を紹介された。後日、その人から「震災関連の除染機械1600万円を名義変更前のあなたの名前で購入してしまった。このままお金を払わないと、あなたも警察に捕まってしまう。」と言われ、指示どおりに500万円を小包で送った。

その後、心配で電話をかけたがつながらない。

国民生活センターが「個人情報情報が漏れている。」などと電話をかけることは絶対ありません。相手にせず、すぐに電話を切ってください。

お金を取り戻すことは極めて困難です。決してお金の渡してはいけません。

留守番電話機能を利用して、かかってきた電話には出ないで、必要な相手にだけ電話をかけ直す方法も有効です。

「相談員のアドバイス」

国民生活センターが「個人情報情報が漏れている。」などと電話をかけることは絶対ありません。相手にせず、すぐに電話を切ってください。

お金を取り戻すことは極めて困難です。決してお金の渡してはいけません。

留守番電話機能を利用して、かかってきた電話には出ないで、必要な相手にだけ電話をかけ直す方法も有効です。

「相談員のアドバイス」

国民生活センターが「個人情報情報が漏れている。」などと電話をかけることは絶対ありません。相手にせず、すぐに電話を切ってください。

お金を取り戻すことは極めて困難です。決してお金の渡してはいけません。

留守番電話機能を利用して、かかってきた電話には出ないで、必要な相手にだけ電話をかけ直す方法も有効です。

「相談員のアドバイス」

国民生活センターが「個人情報情報が漏れている。」などと電話をかけることは絶対ありません。相手にせず、すぐに電話を切ってください。

お金を取り戻すことは極めて困難です。決してお金の渡してはいけません。

留守番電話機能を利用して、かかってきた電話には出ないで、必要な相手にだけ電話をかけ直す方法も有効です。

「相談員のアドバイス」

国民生活センターが「個人情報情報が漏れている。」などと電話をかけることは絶対ありません。相手にせず、すぐに電話を切ってください。

お金を取り戻すことは極めて困難です。決してお金の渡してはいけません。

留守番電話機能を利用して、かかってきた電話には出ないで、必要な相手にだけ電話をかけ直す方法も有効です。

★相談事例

亡くなった父の家にある遺品を整理するため、知人に紹介された遺品整理業者に見積もりを頼んだ。最初は30万円くらいと言われたが、料金が追加され、合計で約160万円になった。見積もりだけのつもりが、結局その日に契約した。

翌日、ほかの業者と比べて高額だと分かったので、キャンセルしたいと電話したら、手付けとして支払い済みの5万円は返せないと言われた。

遺品の整理や処分などを業者に依頼するケースが増えています。契約する前に、何を依頼したいのかを明確にして、複数の業者から見積もりを取り、その内容や金額を比較しましょう。

見積書に「遺品整理一式」と記載されているなど、あいまいな記載がある場合には、具体的な作業内容の説明を求めることが大切です。

キャンセル料が発生することがあります。契約の前に必ず確認しておきましょう。

「相談員のアドバイス」

遺品の整理や処分などを業者に依頼するケースが増えています。契約する前に、何を依頼したいのかを明確にして、複数の業者から見積もりを取り、その内容や金額を比較しましょう。

見積書に「遺品整理一式」と記載されているなど、あいまいな記載がある場合には、具体的な作業内容の説明を求めることが大切です。

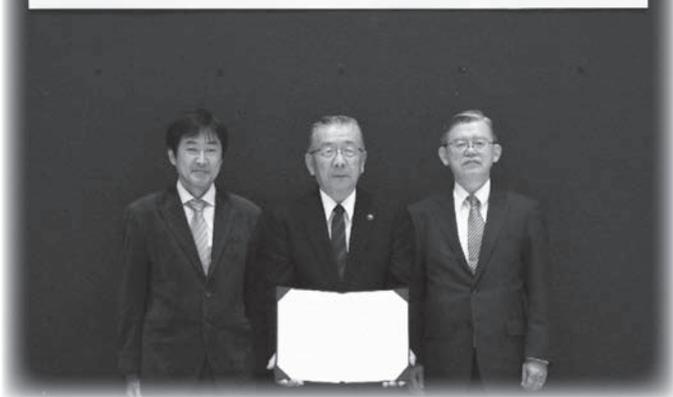
まちのわだい

千葉大学大学院園芸学研究科・千葉大学環境健康フィールド科学センターと相互協力に関する協定を締結

八街市と千葉大学大学院園芸学研究科および千葉大学環境健康フィールド科学センターは、3月21日(火)に「教育・研究・事業等に関わる分野」での援助・協力に関する協定を締結しました。

この協定により、市の基幹産業である農業分野での事業連携を進めるなど、相互の発展に向けた連携事業を展開していきます。

千葉大学大学院園芸学研究科及び千葉大学環境健康フィールド科学センターと千葉県八街市との相互協力に関する協定締結式



ノルディック・ウォークでわが町・八街を歩こう！桜の並木道6.6Km

4月2日(日)、スポーツプラザから出発し、クリーンセンター先の桜並木に向かうコースをノルディック・ウォークで歩きました。

当日は天候にも恵まれ、暖か春の訪れが感じられる陽気でした。

健康の増進・体力の向上のため参加した45人は、全員完歩しました。



25人が八街市消防団に入団しました



4月9日(日)、実住小学校で平成29年度八街市消防団新入団者入団式が行われました。

新入団者を代表して、井口安弘さん(第23分団)に斉藤団長から任命書が手渡され「良心に従って忠実に消防の義務を遂行することを厳粛に誓います。」と力強く宣誓しました。

また、平成28年10月1日に設置された女性消防班に4人が入団しました。女性消防班は、消火活動は行わず、災害の発生を防ぐため、また軽減するための広報活動、応急手当の普及および啓発を行います。